ゆいちゃんはシリタガリーノ!!

星木レイ

浄土宗コドモタイムズ
第28号
発行
浄土宗児童教化連盟
発行人
平野　仁司
〒252-0027
座間市座間1-3300
宗仲寺内
TEL・FAX
046-257-0397

シッタカおじさんの『漢字・かんじ・カンジ』

はあい、シッタカおじさんだよ。

これから一年間、仏教やお寺にまつわる漢字についてお話していくよ。いきなり、問題を出すよ。

あるところに大きな物が落ちてきて「どすん」と音がしました。さてどこに落ちたのかな？　というなぞなぞじゃ。知っている人は知っているのお。

正解は…お寺だよ。だって「寺」は土（ど）と寸（すん）でできてるもん。

ということで、今回は「寺」という漢字について紹介しよう。

「寺」はね、上の「土」は「止」の変わった形で、「とどまる」の意味。「寸」は手を表しています。つまり「寺」はじっと手にとどめる、保持するという意味なんです。

やがて意味が転じて、役人がとどまるところ＝役所の意味になり、仏教が日本に伝わってから、お寺の意味になりました。

じゃあ「寺」のつく漢字を見てみよう。

持…手と寺で、持つの意味。

待…行と寺で、立ち止まって待つの意味。

時…日と寺で、時の意味。

侍…人と寺で、人のそばにいること、つまり侍るの意味。またさむらいの意味。

等…竹と寺で、等しいの意味。

特…牛と寺で、ただ一つの「特」の意味。

詩…言と寺で、心に長く残る言葉の詩の意味。

恃…心と寺で恃むの意味。

いっぱいあるねぇ。

シッタカおじさん的には、お寺は仏さまがじっととどまっておられる特別な場所。また、みんなが来るのを待っておられる場所、かな。

ザッツ　ボランティア!!

ラオスの風に吹かれて

立命館大学三年　田畑智英

今日はある大学生たちのお話を紹介します。

いきなりですが、みなさんは東南アジアにある、ラオスという国を知っていますか？　タイやベトナムという国の名前は聞いたことがあっても、ラオスという国にはあまり馴染みがないかもしれません。

これから、まずラオスという国について少し紹介しようと思います。

日本に似たラオスの村の風景

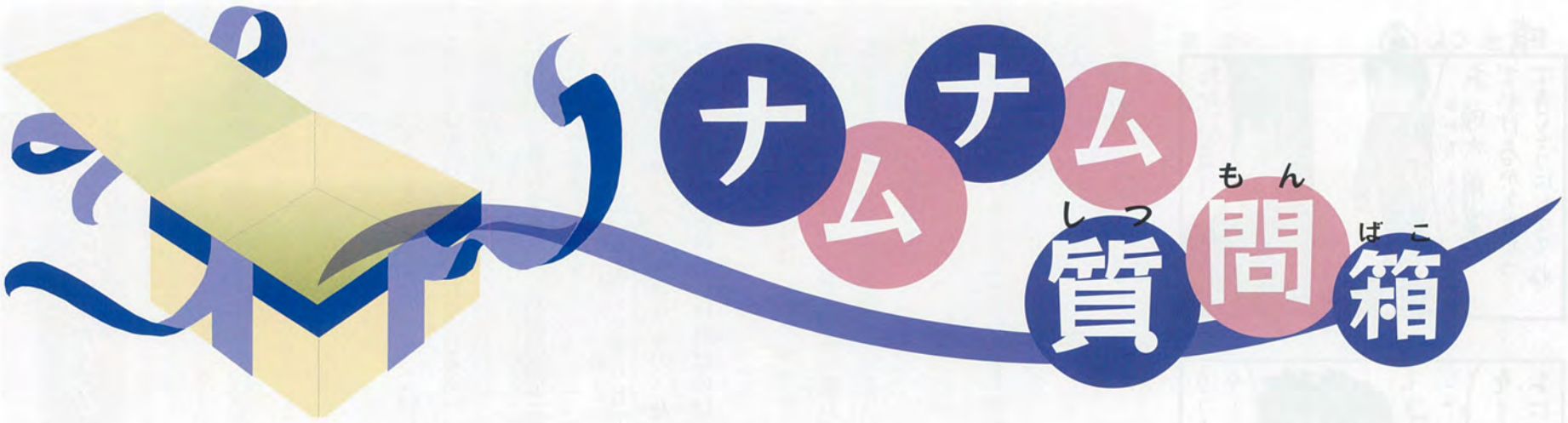
ラオスは日本から飛行機に乗って、約六時間行ったところにある国です。周りにはタイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマー、中国といった国があります。国の七〇パーセントが森でおおわれている、日本に似た自然の豊かな国で、一年中暖かい気候なので、とても住みやすいところです。でも、ラオスは世界の国の中でも、とても貧しい国の一つで、一日の生活に使えるお金が数百円しかない人たちがたくさんいます。そのような国では、私たちが当たり前のように通っていた小学校の数も、もろん十分ではありません。

二〇〇七年、ある大学生が一人旅をして、たまたまラオスを訪れました。そこで、小学校の数が足りないことを知りました。そして一緒にサッカーをして遊んだラオスのこどもたちの素敵な笑顔に出会い、このこどもたちのために、ラオスに小学校を建設することができました。その後も、日本での活動を続け、二〇一〇年には第一小学校の校舎を増設し、さらに二〇一一年には、ルアンパバーン県ワンヒー村にSIVIO第二小学校を建設することができました。村の人と一緒に建設の作業をしてきました。そして現在、三校目の建設に向けて、四〇人の大学生メンバーで活動しています。小学校の校舎を建てるだけではなく、小学校の運営にかかる資金の寄付や、文房具の提供、衛生教育なども行い、継続的に小学校と関わっていくということを大切にしています。

（つづく）

決意して、日本に帰ったあと、学生国際協力団体SIVIOを立ち上げました。学生国際協力団体と書くと、難しく見えますが、簡単に言うと、学生の海外ボランティア団体です。

日本でいろんなチャリティーイベントを開催したり、街に立って募金活動をしたり、フリーマーケットに出店したり、とにかく様々な方法で、ラオスに小学校を建てるための資金を集めました。そして、必死の活動の結果、目標としていた金額を集めることができ、二〇〇八年にラオス、ルアンパバーン県コン村に、SIVIO第一小学校を建設することができまし



質問

お寺に行くと紙の葉のような形をした物がありました。これは何ですか？

（大阪　小五　女子）

答え

お寺の法要でお坊さんにより邪気を退治して、本堂（道場）をお清めして仏様をお招きするためと言われています。

散華はインドからきた習慣で、インドでは、日本のようにお花を茎まで残し花瓶にたてる習慣はなく、花びらを散華することにより仏様に供養したわけです。

紙で作られた散華。確かに紙ではありますが、それを本物の花びらと同じように扱い仏様に供養させていただく。又、自ら大切に持ち邪気払いをする。

日本人が昔から大切にしてきた習慣です。

散らす紙でできた葉っぱ様な形をした物。これ『散華』「さんげ」とも「さんか」もいいます。蓮の花びらを表してます。

なぜこの散華を散らすかという大きく分けて二つ意味があります

一つには花を本堂に散らす事にって仏様に供養させていただくがあります。「仏様を心からおがと空から花が降ってくる」とお経説かれています。

もう一つの意味は、花は邪気を治する力があります。花を散らす

質問

この間お寺へ行ったら、五色のきれいな旗が立っていました。あれは何でしょうか。

（千葉　小三　男子）

答え

よく気がつきましたね。

あれは仏旗といって仏教の旗です。国には国旗、学校には校旗、幼稚園には園旗があるのと同じように、仏教のシンボルとして制定された世界共通の旗です。

お釈迦さまがお亡くなりになった時、お顔から青・黄・赤・白・ハリ・メノウの六色のきれいな光が放たれたことから、その色が旗に使われています（別の説もあります）。

仏旗の左から青・黄・赤・白・橙（メノウは淡い紅色で仏旗ではダイダイ色）、右端は五つの色が配されていますが、ハリは水晶のこと、つまり無色透明です。他の五色を映し出すので、五色が混じった色として表しています。

この旗のデザインをしたのは、何とアメリカ人の陸軍大佐であったオルコットという人です。発表されたのは一八八五年のことです。一九五〇年正式に国際仏旗として認められました。

これも仏教の言葉だよ！

どっこいしょ

お母さんが重い荷物を持ち上げている。
「どっこいしょ、はぁ～重たい」
「ははは！、お母さん、おばあさんみたい…いけない、また怒られる」
「ここに座りなさい。このどっこいしょは、仏教語から来ているのではないかといわれているの」
「うっそだぁ～」
「昔、山で修行する時、六根清浄と言って山を登ったのよ」
「ろっこんしょうじょう？」
「これはね、人間の六根、つまり目で見るもの・耳で聞くもの・鼻でかぐもの・舌で味わうもの・身で触れるもの・心で感じるもの、すべてが清浄でなければいけないの」
「へえ～」
「山に登り始めた時は、しっかりと『ろっこんしょうじょう』と言えてたんだけど、だんだん疲れてくると、ろっこんしょうじょ…ろっこいしょ…どっこいしょ、てなったんじゃないかと言われているのよ」
「ほんとー？」
「まあ、六根はきれいにしなくちゃね。はい、荷物持つのを手伝って。」
「はいー」
「せーの、どっこいしょ」

みんなで考えよう　ちがいさがし

絵：田畑会海

左の絵と右の絵のちがうところを5つ見つけてください。
ハガキに答えを書いて左記まで送ってください。正解者の中から抽選で30名に記念品をお送りします。記事の感想や意見もいっしょに書いてくださいね。しめきりは8月31日です。

送り先
〒252-0027
座間市座間一-三三〇〇
宗仲寺内
浄土宗児童教化連盟事務局
TEL／FAX
046-257-0397

前回の答え

1. 虹色の風船の大きさ
2. 鳥の尾
3. 左下の雲
4. 下のお地蔵さんの口
5. 真ん中の風船の色

お知らせ

◇みなさんからの記事を待っています。学校でのこと、家の中でのこと、家族のこと、友だちのことなどを書いて送ってください。
◇またみなさんからの作品も待っています。絵や作文、お習字など何でもけっこうです。
◇送り先は
〒252-0027　座間市座間一-三三〇〇
宗仲寺内　浄土宗児童教化連盟事務局
感想もいっしょに書いてくださいね。
TEL／FAX　046-257-0397

ぷくぷく編集室

電気がない時代は、ローソクや油で火をともしていました。
中国の晋の時代の人に車胤という人は、明かりをともすための油を買うお金がなく、夜はたくさんの蛍を集めて、その光で本を読んだそうです。
また孫康という人も家が貧しかったので、積もった雪に照り返す月の光によって夜も勉強したそうです。電気がなくても、いろいろと工夫して光をとったのですね。
今は当たり前のように電気がついて、夜でも明るい暮らしができます。町ではネオンが明るく輝いていて、星の光があまり見えないほどです。
昔の人は、星を見てオリオン座やカシオペア座など、さまざまな姿や形を考えたのですね。それほど星がきらきらと輝いていたのでしょう。
東日本大震災以来、原子力発電所の安全性が問題になって、いくつもの発電所が止まっており、真夏には電力不足も心配されています。
私たちの生活はすっかり電力に頼っていますので、いざ電気が使えなくなると困ってしまいます。
皆さんも、一度電気のない生活を想像してみてください。